

## がん化学療法レジメン

レジメン番号:C18-15o1 大腸がん セツキシマブ + FOLFIRI療法

投与日		投与経路	投与時間
day1	◎ ヘパリンNaロック用シリンジ 10単位/mL (ライン確保用)		
	1 グラニセトロン注 1mg+デキサメタゾン注 9.9mg	div	30分
	2 セツキシマブ 400mg/m <sup>2</sup> + 生食 250mL	div	120分
	4 生食 50mL (フラッシュ用)	div	全開
	4 生食 50mL (中心静脈ポートライン確保用)	div	全開
	5 レボホリナート(I-LV) 200mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖液 250mL	div	120分
	5 イリノテカン(CPT-11) 150mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖液 250mL	div	120分
	7 5-FU 400mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖液 100mL	div	全開
	8 5-FU 2400mg/m <sup>2</sup> + 生食 50mL (外来：携帯型ポンプ利用)	civ	46時間
	9 生食 50mL (フラッシュ用)	div	全開
	◎ ヘパリンNaロック用シリンジ 10単位/mL (終了時ヘパロック)		
day8	◎ ヘパリンNaロック用シリンジ 10単位/mL (ライン確保用)		
	1 デキサメタゾン注 6.6mg + 生食 50mL	div	30分
	2 セツキシマブ 250mg/m <sup>2</sup> + 生食 250mL	div	60分
	3 生食 50mL (フラッシュ用)	div	全開

14日間を1コースとし、上記を施行する。

セツキシマブ投与30分前にジフェンヒドラミン錠 10mgを5錠内服。  
デキサメタゾン 8mgをday2-3に内服。